

令和元年度 第2回雄物川水系渇水情報連絡会【臨時会】概要

事務局：(上流部会) 湯沢河川国道事務所
(下流部会) 秋田河川国道事務所

趣 旨 : 雄物川水系は、7月に入り、まとまった降雨が無い状況が続いており、河川流量が低下するとともに、玉川ダムでは、7月11日から利水補給を断続的に実施しており、貯水率が70%を割り込み、異常渇水時の運用ルール(案)レベル1(渇水注意)となったことから、臨時会を開催し、気象、河川流況、ダム貯水状況、利水状況について、情報共有を行うため開催した。

日 時 : 令和元年7月30日(火) 10:00~11:30

場 所 : 大曲地域職業訓練センター 講義会議室 (大仙市大曲田町3-1)

参加者 : 45名

議 事 :

1. 気象概況及び予報について (秋田地方气象台)
2. 雄物川水系の河川の流況について (事務局)
3. ダムの貯水状況と今後の対応について (各ダム管理者)
4. 取水状況について (各利水者)

内 容 :

- 月の月間降雨量(28日まで)は、多いところで平年比50%、少ないところで平年比20%、非常に少ない降雨量となっている。
- 玉川ダムを含む玉川水系ダム群からの補給により、玉川から基準点椿川までは、必要量が概ね確保されている。
- 玉川合流点上流の雄物川本川及び支川については、7月26日頃から過去5ヶ年平均渇水流量を下回っている。
- 玉川ダムの貯水率は9時現在、63.5%、異常渇水時の運用ルール(案)レベル1(渇水注意)となっている
- 県のダムも貯水位が低い状態となっている。
- 農業用水で、7月24日から番水を行っている地区がある。
- 玉川ダム貯水率、河川流況、取水への影響を見て「渇水対策支部(注意)」とすることを確認。

